

子どもたちの笑顔が溢れる地域を目指して

コミュニティ・スクールの推進

目的

- ◆学校教育の充実と子どもたちの豊かな学びの保障
- ◆小中一貫教育の推進・充実
- ◆地域の担い手となる子どもの育成

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校のことで、令和4年4月から市内全ての小・中学校がコミュニティ・スクールとなっています。学校運営協議会は、保護者や地域住民、教職員など、学校に関わるさまざまな方で構成され、学校運営や教育活動について話し合い、地域と共にある学校づくりを進めています。

協議会の様子など、詳しくは市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。



我孫子のコミュニティ・スクール

こんなことを話し合っています

我孫子第二小学校

学校運営と小中一貫教育の基本方針を承認。今後は目標や計画を共有し、会議を進めます。



布佐中学校では生徒も参加！

生徒会が会議に参加し、地域の課題や、その解決に向けて自分たちにどのようなことができるかなどの意見を出しました。



我孫子中学校区

我孫子中・二小・三小・高野山小学校の4校合同で会議を行い、学校の様子や各校で取り組みたいこと、学校・地域の課題などを共有しました。

小・中学校合同の会議は、小中一貫教育推進のため、今後全ての中学校区で行う予定です。

中学生と教育委員の懇談会

11月に行ったオンライン懇談会では、学校と地域がつながっていること、これから取り組みたいことについて、各校の代表生徒からさまざまな意見が出ました。



学校と地域がつながっていること



- ▶学習や学校行事、職場体験など、地域の方にご協力いただいています！
- ▶一緒に駅前花壇ボランティアをしています！
- ▶地域の施設を借りて合唱コンクールを行っています！
- ▶社会福祉協議会の方と一緒に福祉体験をしています！

これから取り組みたいこと

- ▶学校行事で地域とつながり、頑張る姿を見てほしい！
- ▶小学校の地域学習をさらに深め、地域の歴史を学びたい！
- ▶田畑が広がっているので、農業の手伝いをしたい！将来農家になる可能性も！
- ▶関わりが少ない世代と交流するために、あいさつ運動をしたい！
- ▶校内だけでなく地域のごみ拾いや清掃をして、地域とつながりたい！



未来を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、小中一貫教育やコミュニティ・スクールの推進し

「子どもと子育てにあたたかいまちづくり」を進めます